

中瀬中学校では

子どもたちの心の育成のため、SO教育プログラムを活用し、人権・福祉教育を推進しています。授業では知的発達障がい者を理解する心や互いを認め合うことの大切さを学びます。



SOプログラムを授業に取り入れ、障がい者と交流する生徒



近隣の施設を訪問しアフリカン太鼓を演奏



SO委員会のキャラクター SOマン

SOとは・・・

スペシャルオリンピックス (Special Olympics) の略で、知的発達障がいのある人たちにさまざまなトレーニングと競技会の会場を提供し、アスリート (SO のプログラムに参加する知的発達障がいのある人たち) の社会参加を支援する世界的な活動です。

今現在、中瀬中学校ではバレーボール・英会話・バスケットボールのプログラムに体育館や音楽室を練習の場として提供しています。

SO委員会は

授業で学んだことをより深めていけるよう、SOプログラム、ふれあい運動会、楽器演奏・コーラスなどで近隣の施設訪問など、障がい者とふれあうことを目標とした学校行事やボランティア活動を支援しています。



SOプログラムに参加し、アスリートと交流する生徒



ボランティア活動に参加した生徒には
ボランティアカード を配布しています。



年 組 氏名		
日	ボランティア名	印

学校が関係するボランティア活動に参加するとSO委員がスタンプを押します。カードがいっぱいになると校長先生から表彰状がもらえます。